

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和８年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム運営協議会を次のとおり開催しました。

令和８年９月２８日

宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム運営協議会

1 開催日時

令和８年８月５日（水） 午後２時００分～午後３時１０分

2 開催場所

崎山公民館多目的ホール

3 議事

- (1) 令和７年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム事業実績について
- (2) 令和８年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム事業計画及び実施状況について
- (3) 今後の広報の取組みについて

4 会議の概要

事務局より説明を行い、審議のうえ了承された。
詳細は別紙会議録のとおり

5 問い合わせ先

宮古市交流推進部スポーツ文化課学芸係
電話０１９３－６５－７５２６

令和8年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム運営協議会 開催結果

1 出席者（7名）

石澤綾子・濱山 勝・伊茂野達哉・佐々木信一・佐々木千津子・佐々木ヒナ子・吉田泰幸

2 欠席者（3名）

志賀 誠、坂下実穂子、田中眞喜子

3 事務局出席者（8名）

崎山貝塚縄文の森ミュージアム館長 安原 誠、スポーツ文化課長 竹原和彦、崎山貝塚縄文の森ミュージアム主査 江口邦泰、同係 千葉剛史主査、三浦幸恵主任、菊池駿貴主任学芸員、市村 翔文化振興集落支援員、大久保智広文化振興集落支援員

4 傍聴者

なし

5 議事等

- (1) 令和7年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム事業実績について
令和7年度の事業実績について事務局から報告した。
- (2) 令和8年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム事業計画及び実施状況について
令和8年度の事業計画及び実施状況について事務局から説明、審議を行い、承認された。
- (3) 今後の広報の取組みについて
広報の取組みについて説明、委員より意見を聴取した。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「令和7年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム事業実績について」】 (委員) 外国人入館者は、年間何人くらいか。 (委員) 外国人入館者の中に、言語が英語圏ではない方も来館しているか。 (委員) 最近の傾向ですが、スマートフォンの翻訳アプリに頼るという人は結構いるようだ。多言語対応も必要と思うが、館内のネットワーク設備を充実させるほうが、来館者にとっては良いかと思う。(意見) (委員) 外国客船ですが、寄港するとき大体何日間滞在するのでしょうか。 (委員) 数日間あれば、縄文の森ミュージアムが観光地として選択肢の一つになると思うので	(事務局) 正確なかたちでは把握していないが、ひと月に10人程度、年間通して100人程度と思われる。 (事務局) 英語圏ではない方も来館している。そのため音声ガイドは中国語、韓国語版も用意している。また、来館者に手渡している崎山貝塚を紹介するパンフレットは、英語版の他、中国語版、韓国語版を用意している。 最近では、ドイツ語を話す方もクルーズ船で来館しており、様々な外国人来館者に対応できるかたちにしていきたい。市では地域通訳案内士を育成している。その方たちが外国人来館者に展示解説できるように育成していきたい。 (事務局) 寄港日の朝寄港し当日出港するため、滞在は10時間くらいが主流。市内を回るのは、船会社で準備したツアーと個人で回る2パターンある。 (事務局) PRはしてきたのですが、まだツアーとしては採用されていません。どちらかというと

すが、先ほどの船会社で準備するツアーに縄文の森ミュージアムは入らないのでしょうか。 【議題(2)「令和8年度宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム事業計画及び実施状況について」】 (委員) 日出島漁港の堤防において鹿の角で作った釣り針で釣りをする「海の縄文体験海釣り編」は、当日の受付も可ということか。 (委員) ふれあい文化ボランティアによるミュージアム事業のサポートについて、ふれあい文化ボランティアの登録者はどれくらいか。また、どのようにミュージアム事業に関わっているか。 (委員) 縄文の森ミュージアムを見た後に、史跡公園に足を運ぶ人数はどのくらいか。 【議題(3)「今後の広報の取組みについて」】 (委員) 新規アカウントの立ち上げを検討しているとあるが、縄文の森ミュージアムのアカウント以外に新しく立ち上げるということか。 (委員) 単純なビューとかフォローに留まらず、立ち上げた後にも情報発信をアピールしたほうが良いと思われる。(意見)	個人的に興味のある旅慣れた方々が、縄文の森ミュージアムに来館している。 (事務局) お見込み通り、当日受付を可としている。 (事務局) 現在、22名登録されている。毎月縄文の森ミュージアムで定例会を開催しているが、定期的にボランティア活動に取り組んでいる方は、概ね6～8名くらいとなる。国道45号沿いの花壇整備や縄文の森ミュージアムで開催するイベントのお手伝いなどに関わっている。 (事務局) 人数は把握できていない。最近周辺で熊の目撃情報があると公園を封鎖しているため、足を運ぶ人数は例年より少ないと思われる。 (事務局) 現在の縄文の森ミュージアムのアカウント以外に、文化財全般のアカウントを新規に立ち上げることで検討している。
--	---

(委員) 御所野縄文博物館との連携について、御所野縄文博物館の方々が宮古市に来て、釣り体験を行うということか。 (委員) 客船が来るとき、エリアフリー券で港から駅または浄土ヶ浜に行けるようになっているが、縄文の森ミュージアムもエリアフリー券の適用になればと思う。(意見)	(事務局) お見込み通り、内陸の御所野縄文博物館の方々に海釣りを経験してもらい、お互いの交流を深める企画を検討している。
---	--